

# 2021年度(令和3年度)科学技術研究助成の決定

公益財団法人スズキ財団は2月18日、全国の大学等研究機構から応募のあった助成申請に対して、2021年度(令和3年度)の科学技術研究助成として53件、9,869万円の助成を決定しました。

科学技術研究助成は、一般(最大300万円)と若手(一律100万円)の2つの枠に分けて募集し、それぞれ、次の研究に助成することとなりました。

## 2021年度(令和3年度)科学技術研究助成 助成研究一覧

科学技術研究助成(一般)				※申請当時の所属・役職
No.	研究課題	所属	役職	氏名(50音順)
1	短時間で疲労特性を向上するためのキャビテーション加工法の開発	東京都立大学	助教	井尻 政孝
2	次世代精密アクチュエータによる高性能xyナノポジショナの開発	福井大学	准教授	伊藤 慎吾
3	マルチモーダルモビリティ情報基盤を活用した包括安全制御の研究	東京大学	講師	伊藤 太久磨
4	フッ化物系リチウムイオン伝導体の探索と超高電圧全固体電池の作製	九州大学	助教	猪石 篤
5	特殊形状電極を用いた抵抗スポット溶接によるFe-Al異材接合法の開発	大阪工業大学	准教授	伊與田 宗慶
6	再生医療とロボットリハビリテーションに関する研究	秋田大学	教授	巖見 武裕
7	メタ表面を利用した革新的シリコン系赤外イメージセンサの基礎研究開発	茨城大学	教授	鵜殿 治彦
8	マイクロ超音波モータの自律動作のためのシリコン/窒化物半導体集積回路	豊橋技術科学大学	教授	岡田 浩
9	ヒートチェックに優れたダイカスト金型の開発	岡山大学	教授	岡安 光博
10	究極の軽量車体骨格の開発	東海大学	特任講師	窪田 紘明
11	次世代パワーデバイス向け高耐熱性実装のための金属ナノ粒子焼結接合材の研究	早稲田大学	助手	小柴 佳子
12	自動車二次資源からのレアメタルの高効率リサイクルプロセスの開発	九州大学	教授	後藤 雅宏
13	ばね鋼の超高サイクルねじり疲労き裂の発生挙動とその発生機序の解明	静岡大学	教授	島村 佳伸
14	有機電子デバイスを構成する有機膜中の分子配向同定技術の確立	金沢大学	教授	菅摩 哲也
15	超高感度磁気センサ用いた位相検波方式微小鉄粉検査装置の開発	豊橋技術科学大学	教授	田中 三郎
16	小型自動車の車両軽量化推進に貢献する金属と樹脂の異材接合技術の開発	大阪産業技術研究所	主任研究員	田中 努
17	超低圧半溶融成形法による異方性製造ネオジム磁石の作製	産業技術総合研究所	研究チーム長	田村 卓也
18	微細拡張流路内低キャピラリー数領域におけるスラグ流の薄液膜蒸発特性に関する研究	福井大学	准教授	党 超 鋌
19	eVTOL(電動垂直離着陸機)用可変ピッチ・プロペラ機構の研究開発 ~ 空飛ぶクルマ高効率飛行のための基盤技術の研究開発 ~	静岡理科大学	教授	野崎 孝志
20	ペルチェ効果を利用した熱電変換材料性能評価の国際標準化	埼玉大学	准教授	長谷川 靖洋
21	繰り返し放電誘起流動を活用した燃料希薄環境下における点火促進	京都大学	准教授	林 潤
22	希少金属の有効利用を志向した貴金属ナノ粒子の自発的複合化現象の解明と応用	静岡大学	教授	平川 和貴
23	ユーザの興味と施設の評判に基づく訪問地推薦システムの開発	山梨大学	教授	福本 文代
24	自動車運転時の音声言語情報による煩わしくない注意喚起の研究	東京都立産業技術高等専門学校	准教授	古屋 友和
25	軽度認知機能低下群の運転可否判断と、小形電動車(セニアカー)利用者の移動に関する、車両挙動解析に基づく連続的モビリティ支援開発	福岡国際医療福祉大学	教授	堀川 悦夫
26	グリーン水素社会のための水電解陽極用の非貴金属酸化物系触媒の開発	横浜国立大学	准教授	松澤 幸一
27	レーザーアブレーションを用いたCoCrFeMnNiハイエントロピー合金コーティング技術の確立	金沢大学	准教授	宮嶋 陽司

2021年度(令和3年度)の科学技術研究助成の内訳

令和3年度 助成の内容	件数	助成額
科学技術研究助成(一般)	31件	7,669万円
科学技術研究助成(若手)	22件	2,200万円
合計	53件	9,869万円

※一般は年齢を問いません。(35歳以下も応募可)  
※若手は35歳以下に限ります。

28	光弾性法と機械学習が拓く血液と血管壁の応力相互作用モデルの構築	東京農工大学	特任助教	武藤 真和
29	強力磁石の創成を目指した新規な磁気イメージング技術の開発	九州大学	教授	村上 恭和
30	新しい波動ブラックホールを用いた軽量高制振構造の研究	群馬大学	教授	山口 誉夫
31	低温熱源の排熱回収に用いるフラッシュ蒸気機関の開発	北九州市立大学	教授	吉山 定見

## 科学技術研究助成(若手)

科学技術研究助成(若手)				※申請当時の所属・役職
No.	研究課題	所属	役職	氏名(50音順)
1	直鎖アルカン冷炎の可燃特性の解明に関する研究	東京大学	助教	李 敏 赫
2	組み込み制御機器を活用した柄杓型注湯評価装置の開発	東京都立産業技術高等専門学校	助教	伊藤 敦
3	超高空間分解能計測による強制乱流中の高シュミット数物質混合特性の解明	名古屋大学	助教	岩野 耕治
4	走行中ワイヤレス給電システムの大容量化に向けた新回路方式の開発	東京理科大学	助教	太田 涼介
5	人間の足裏への路面反力・路面形状再現システムの開発	早稲田大学	次席研究員	大谷 拓也
6	人体に無害な氷スラリー液滴衝突を用いた急冷技術の開発	弘前大学	准教授	岡部 孝裕
7	ACCとLCSの機能を兼備した高度運転支援の下で一時停止交差点における運転者の減速・停止を支援するヒューマンインタフェースの開発	筑波大学	助教	齊藤 裕一
8	高齢者の在宅運動実践を支援するリアルタイム姿勢評価システムの開発	流通経済大学	助教	諏訪部 和也
9	低温メタノール合成を志向した新規メタノール合成触媒の開発	茨城大学	助教	多田 昌平
10	核沸騰現象の解明に向けた加熱液中原子間力顕微鏡の開発	九州大学	助教	手嶋 秀彰
11	直観的理解を促す自動車室内視聴覚ディスプレイ配置のためのデザイン指針構築	福岡大学	助手	中 貴 一
12	カーボンニュートラル材料を用いた繊維強化樹脂部品の3Dプリンティング	東京工業大学	助教	中川 佑貴
13	ポイントオブケアに向けた光熱駆動型マイクロポンプの開発	山口大学	助教	中原 佐
14	自動車樹脂構造のオイラー型超並列構造解析	名古屋大学	講師	西口 浩司
15	多様な把持形態実現のための少駆動源多自由度ソフトロボットハンドの開発	金沢大学	助教	西村 斉寛
16	軟鋼板の円板圧縮挙動に及ぼす応力緩和現象の影響	岐阜大学	助教	箱山 智之
17	永久磁石形モータにおける3次高調波電流制御による円環0次モードの振動低減	東京工業大学	助教	藤井 勇介
18	製造業の省エネルギー化に向けたパラレルワイヤ駆動ロボットの開発	近畿大学	講師	松谷 祐希
19	ロボットの直交座標系操作における知的制御	東京工業大学	講師	三浦 智
20	人と協働するロボットの周期精密かつ非周期柔軟な関節空間制御	広島大学	助教	村松 久圭
21	機械学習を用いた弾性波動のプログラマブルな振動制御の探求	宇宙航空研究開発機構	宇宙航空プロジェクト研究員	安田 博実
22	高性能低価格測距システムに向けた直接変調型狭線幅波長可変レーザの研究	東北大学	助教	横田 信英